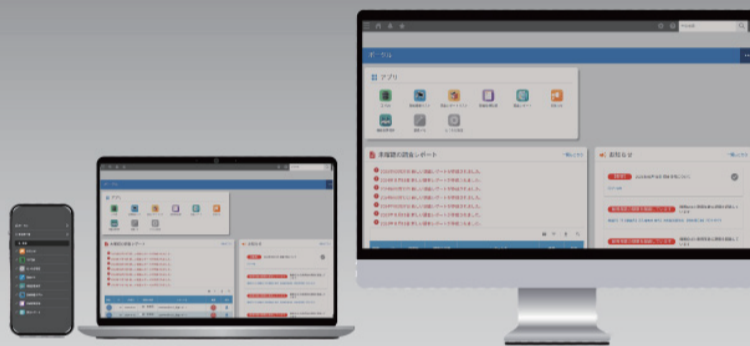




設備台帳システム構築・運用支援

メンテナンス計画を最適化！ 不具合を想定し、最善の対策を。



- 設備の健康状態をデータで把握
- 適切な保全計画で設備を管理
- リスク想定と最善対策を提案

設備機器の状態を調査し、設備台帳のデータベースを構築します。その日々更新される情報と修理状況を基に、不具合の発生リスクや損害にかかるコストを試算し、対策に関する最善案を提示します。

設備に潜むリスクを把握でき、保守管理作業の標準化と保全費用の抑制に大きく寄与。設備の保全を最適化した計画のもと、適切に管理することができます。

機器調査

データ入力

データ更新

分析・評価

● お客様管理資料

● 機器調査結果

● 修理・更新情報

不具合可能性評価

● 現地調査情報

● 製品市場価格

● TBM管理データ

TBM:
【Time Based Management】
期限を設け、定期的にメンテナンスを行う予防保全手法

不具合時損害評価

● 製品情報

● 緊急時影響評価

● CBM管理データ

CBM:
【Condition Based Management】
継続的な状態監視により検知した異常に応じ、メンテナンスを行う予防保全

設備更新計画書

設備・機器の診断だけではない。 予防保全とコスト削減へ、攻めるデータベース。

「壊れる！」が、事前にわかる。

ID	コ	設置場所	品名	種類	名前	更新期限	残耐用年数
102	1.	法務部引当システム	test1	pHセンサー		2027-05-20	22ヵ月
101	1.	てすと1.2		pHセンサー		2027-05-19	22ヵ月

TBMとCBMで、故障リスクの高い設備機器を表示。「予防保全」に大きく役立ちます。

一般的に「事後保全」は、「予防保全」に比べ3倍以上ものコストが必要になります。生産ラインに影響するとなれば、その被害はなおのこと。そのため起こりうるトラブルに対し未然に対処できるよう、データを活用した予防保全に積極的に取り組むことをお勧めします。

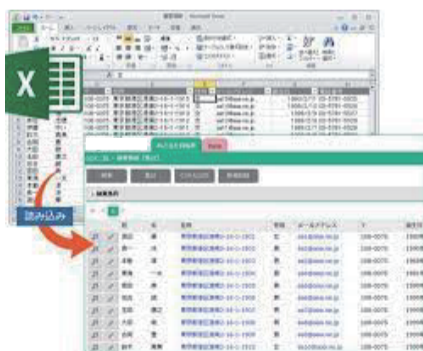
運用費用と資産価値を“見える化”！



全設備の市場価格と、日常的な運用費用を集計。設備資産の全体像を把握できます。

必要な追加費用は見えやすいですが、運用にかかっている費用と保有する設備の資産価値は見落としがちです。それら見落としがちな情報を含め、全ての情報をデータベースによって“見える化”し、わかりやすく把握できます。

損失と対策にかかる費用を試算。費用対効果を最大化！



不具合が発生した場合に必要な費用を算出し、費用対効果の高い対策を提案。保全コストの低減～標準化に貢献します。

不具合が発生する可能性の高い設備や機器について、被害が顕在化した場合の損失と対策にかかる費用を試算します。同時に費用対効果の高い対策を示し、コスト削減に寄与します。データベースによる設備の分析を通し、合理的な設備投資を行うことができます。

株式会社エスプラントサービス

事務所: 〒593-8323 大阪府堺市西区鶴田町30-27 Adito-A号室
TEL:072-260-1901 FAX:072-260-1902

● 工場: 〒599-8238 大阪府堺市中区土師町3-19-32



その他詳細は WEBサイトをCHECK！↑

▶設備台帳システムご相談専用フォームはこちら